

## 中学校

### 「つながる、つなげる学校図書館活動」

霧島市立霧島中学校 学校司書 上和田 真由子

#### 1 はじめに

本校は霧島山系の麓に位置し、雄大な景観が開かれている。県の北東部で標高240m、北緯31°49′、東経130°50′に位置し、霧島市霧島中央部にある。生徒数は93名の小規模校である。本校の特徴的な教育活動にホテルのタベや霧島ジオ学習会があり、自然に恵まれた教育環境である。

読書離れが進む中、生徒の読書への関心を高めるだけでなく地域とも連携した実践を紹介する。

#### 2 学校概要と学校図書館

生徒数：93名（令和6年9月30日現在）

学級数：5学級（うち特別支援学級2）

座席数：45席

朝読書：週2～3回

蔵書数：7,828冊（令和6年9月30日現在）

#### 3 つながりを通じた活動

##### (1) 図書館×地域

###### ア ビブリオバトル

- ・ 毎年、5月下旬に学級ビブリオバトル、6月上旬に学校ビブリオバトルを実施。
- ・ 学級ビブリオバトル開催前のビブリオバトル体験教室。
- ・ 生徒がビブリオバトルで紹介した本を霧島地区公民館図書室へ展示。

###### イ POP作成

- ・ 夏休みの課題として取り組ませ、10月下旬に開催される文化祭で展示。
- ・ 夏休み前に行うPOP作成講座。

###### ウ コラボ給食

- ・ 毎年、6月上旬頃に本に登場するメニューを給食で提供。

##### (2) 図書館×他校

###### ア 4校交流

- ・ 牧園中、横川中、中種子中の3校の学校図書館で行われている取組を掲示。
- ・ 各校の学習部（図書部）の部長、副部長によるオンライン交流会。

#### イ 小学校への本の貸出

- ・ 霧島地区内の3小学校へ中学生のおすすめ本として2月下旬～3月上旬に20冊ずつ貸出。
- 来年度入学する6年生が中学校図書館の本に触れることで、中学校生活への楽しみを見出すことを目的としている。

### (3) 図書館×社会

#### ア 読書バリアフリー体験セット

- ・ 公益財団法人 文字・活字文化推進機構が行っている事業を活用し、展示や授業において利用している。

#### イ りんごの棚の設置

#### ウ 新聞朝読書

- ・ 朝読書の時間に各学年、月に1回、南日本新聞又は朝日新聞の記事を10分間読む。

### (4) 図書館×校内

#### ア いじめについて考える週間

- ・ 生徒会生活部が中心に、給食時間に絵本や詩の読み聞かせを行う。
- ・ 司書が朝読書の時間に教室へ入り、読み聞かせを行う。

#### イ 授業での活用

- ・ 職員からの要望を基に、公共図書館や近隣の学校図書館から関連した本を借り、利活用できるように準備している。

## 4 成果と課題

### (1) 成果

- ・ 学校内だけではなく、地域へ積極的に発信し協力を仰ぐことができた。
- ・ 職員間でコミュニケーションを図ることで、生徒・職員共に図書館を利用することが増えた。
- ・ 様々な活動の結果、生徒の活動の幅が広がった。

### (2) 課題

- ・ 家庭と連携した読書活動ができていない。
- ・ 職員間でも読書推進に対する関心・意欲の差があるので、職員研修を通して一層の充実を図っていきたい。
- ・ 職員主体で活動が進みがちなので、生徒に考えさせ主体的に活動させたい。